



千歳市立富丘中学校 学校だより 第9号

令和7年10月14日発行

# 凜然と

〔本校の教育目標〕

未来を見つめ、より高きを志向する生徒

- 一、賢く 創造力豊かな生徒
- 一、豊かに 豊かな心を持ち、感動できる生徒
- 一、強く 自ら考え、正しく実行できる生徒
- 一、逞しく 身体をきたえ、逞しく成長する生徒

〔今年度の重点教育目標～めざす生徒像〕

先を見据え、己の意思で粘り強く挑戦し続ける生徒の育成

## 思いを完遂する意思と行動力

校長 信定 学

■10月に入ってなお夏日を観測するなど、今年は秋の訪れが遅く、ようやく草木が色付き始めたと思いきや、先日雪虫（アブラムシの一種）が飛んでいるのを見て驚く日々となっています。本校では今年度、暑さ対策としてエアコンがプレハブ校舎に設置され、夏休み以降は快適な教室環境の中で授業を展開することができています。また本校舎の普通教室にも、今後エアコンが設置される予定になっています。



■さて、先日は多くの保護者・地域の皆様にお越しいただき、第51回文化祭が開催されました。そして各学級の合唱や、文化部、6組による成果発表を見ていただきました。今年度、本校は「先を見据え 己の意思で粘り強く挑戦できる生徒の育成」という重点目標を掲げ、教育活動を展開しています。合唱練習を行った1ヶ月間、各学級では指揮者や合唱リーダーを中心に、時には話し合いを繰り返し、思い通りにいかない時も挑戦し続け、先日の合唱発表となりました。

そして文化祭後の生徒の振り返りには、「達成感」「団結力」「絆」という言葉が多くみられ、真剣に合唱に向き合った様子を伺うことができました。また、午後の6組や文化部の発表をご覧いただいた来賓の方からは、発表する生徒達の様子に加え、鑑賞していた生徒全員が発表者を称賛する姿にお褒めの言葉をいただきました。まさに子どものもっている無限の可能性と力強さを感じました。前期は仲間と関わる中での「新たな自分探し」を通して、一回り大きな自分を見つける下地をつくる期間となりました。



■いよいよ今日から2期制の後期となります。3年生はすぐに教育相談を迎え、「自分の進路や夢」に向き合い、1・2年生は職場体験や福祉体験など「将来の夢」を探る学習が組まれています。後期は、前期に挑戦し続けて身に付けてきた力を自分のものにする期間です。生徒のみなさんには、1時間1時間の授業を大切に、「3月の自分の姿」を想像した取組を期待したいところです。

国語教育に力を注いだ大村はまさんの著書に、「灯し続けることば」という本があります。その中に、「かわいそうになるほど、持っている力をみな使ってしまうことが、次の力を得るもとになる。」という一文があります。今回の文化祭の取組がそうだったように、自分の力を信じて失敗を恐れずやりきることが「真の力」となっていきます。保護者・地域の皆様には、日々のお子様の変化に目配りをしていただき、時には厳しく、また温かい声かけをして成長の手助けとなっていただきますよう、よろしくお願いします。